

あらゆる分野における女性の活躍推進事業【秋田県】

地域の実情と課題

- 本県の総人口は946,380人（令和3年3月1日現在）で100万人を割り込み、この1年間で13,891人（1.45%）減少するなど、人口減少や少子高齢化が急速に進行している。
- 女性の有業率は全国平均を上回り、育児をしている女性の有業率は全国上位にあるものの、管理的職業従事者に占める女性の割合は低く、働く場における政策・方針決定過程への女性の参画は遅れている状況にある。

事業の特徴

- 女性活躍に取り組む企業のインセンティブとして、女性の能力の活用と男女がともに働きやすい職場づくりなどの取組が顕著な企業を表彰し、県内企業における取組を促進。
- 職場や職種、職域などの垣根を越えて出会い、交流できる機会を提供することにより、働く女性のスキルアップとともに、ネットワークづくりを促進。
- 建設産業及び農業への女性の参画促進や担い手の確保・育成に向けた支援により、女性の参画が少ない分野での活躍を促進。

事業の効果

- 女活法に基づく行動計画策定企業数や男女イキイキ職場宣言事業所数は着実に増えており、企業における女性活躍の取組は着実に増加。
 - ・女活法に基づく行動計画策定企業数 335社（達成率134%）
 - ・男女イキイキ職場宣言事業所数 510事業所（達成率92.7%）
- 建設産業で活躍する女性のネットワーク化が進み、今年度新たに2団体設立されるなど、女性のネットワークが拡大。また、農業分野では、女性農業者による販売促進活動が進展。

目的・目標

- 女性の管理職登用率等を盛り込んだ行動計画を策定した300人以下の事業所数 [目標(R2)] 250社
- 女性の能力の活用や仕事と生活の調和に積極的に取り組む事業所（男女イキイキ職場宣言事業所）と県との協定締結数 [目標(R2)] 550事業所

連携団体

【あきた女性の活躍推進会議】

- 経済団体
 - ・秋田県商工会議所連合会
 - ・秋田県商工会連合会
 - ・秋田県中小企業団体中央会
 - ・秋田県経営者協会
 - ・秋田経済同友会
- 農業団体
 - ・秋田県農業協同組合中央会
- 男女共同参画センター（NPO法人）
 - 男女共同参画センター指定管理者
- 労働団体
 - 日本労働組合総連合会秋田県連合会
- 行政
 - 秋田労働局、秋田県、秋田県市長会、秋田県町村会
- ※オブザーバー
 - 金融機関、企業支援機関等

今後の課題

- 管理的職業従事者に占める女性の割合は未だ低迷しており、女性自身の意識の変革や向上を図りながら、一人ひとりがより活躍できる社会環境を整えていく必要がある。
- 推進会議との連携や、「あきた女性活躍・両立支援センター」による行動計画策定の働きかけを一層強化するとともに、「えるぼし」認定に向けた取組への支援も充実させるなど、企業における女性活躍推進に向けた取組をさらに促進する必要がある。

事業の概要

女性が活躍できる環境づくりの促進

■ 働く女性の交流会等の実施

様々なライフステージにある女性たちが家庭と両立しながら働き続けるために、所属企業や職種、職域などの垣根を越えて学び、つながるための交流会を実施し、お互いにスキルアップを図り、サポートし合えるネットワークづくりを促進。

- オンライン交流会(Zoom) 3回 (①11月25日,②1月16日,③2月13日)
 - ①, ②: 講演、ワークショップ
 - ③: 交流会①,②の振り返り、グループワーク
- 交流促進及びサポート
 - Facebook運営などによる情報配信のほか参加者交流のサポート等



女性活躍推進に向けた気運醸成

■ 秋田県女性の活躍推進企業表彰の実施

女性が働きやすい職場づくり等の取組が顕著な企業等を知事表彰し、受賞者のモチベーションアップや更なる取組強化、他の企業等の取組を促進。

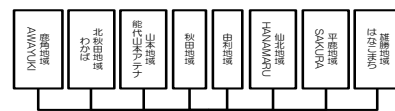
- 表彰式 10月23日
- 受賞企業数 6社



■ あきた建設産業女性活躍ネットワークの拡大

平成30年度に設立した「あきた建設女性ネットワーク：クローバー」が拡大。今年度新たに地域ネットワーク2団体が設立され、県内各地域で建設産業の魅力や活躍する女性の姿を発信。

- 構成人数 団体8 (会員数224名)



あきた建設女性ネットワーク「クローバー」



■ あきたアグリヴィーナスネットワークの活動支援

女性農業者が製造・販売する農産加工品の販路拡大を図るため、「あきたアグリヴィーナスネットワーク」の活動を支援。

- 会員数 31名
- 支援内容 販売・商談機会の提供、販売コーナーの設置、研修会や活動報告会の開催 等



あきたアグリヴィーナス

